



とうがね 市議会だより

2026.8
No.
208



夏の風物詩 ヤツサ東金祭



8月8日(土)
午前10時～午後8時40分

東金中央公園周辺
小雨決行



CONTENTS

5月臨時会 審議結果	P2	委員会等の構成	P6
6月定例会 審議結果	P3	一般質問	P7～P14
常任委員会 審査の概要	P4	行政視察報告	P15
議案等表決結果一覧	P5	お知らせ等	P16

専決処分した事件など4議案を承認・同意

令和8年第1回臨時会が5月15日に開かれました。

本臨時会では、議案4件が承認・同意されました。また、副議長の選出にあたって、副議長を志願する議員の所信表明の後、選挙を行いました。併せて、常任委員会委員の所属変更なども行われ、市議会の体制に変更がありました。



▲副議長選挙の様子

副議長に中村 美恵議員を選出しました



副議長

中村 美恵

副議長あいさつ

このたび、副議長にご推挙いただき、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

3期9年、市議会議員として活動し、女性議員としての立場から、常に市民に寄り添い、子育て支援や高齢者支援の充実に力を注いでまいりました。市民の皆様とともに市の将来像、いわゆる、グランドデザインを描きながら、真に市民のために機能する議会、また、議員同士が建設的に議論し、多様な声を尊重しながら、より良い政策を生み出す議会を目指してまいります。

本年10年目となる経験を生かし、議長を支え、公正で円滑な議会運営に尽力し、市民の皆様の信頼に応えられる議会づくりに努めてまいります。

5月臨時会
議案表決結果一覧

※賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠

※議長（坂本賀一議員）は議案等の表決に加わりません。

※会派名の略称は次のとおり。

「蒼」＝蒼政会 「志」＝志政会 「公」＝公明党 「み」＝新生みらい 「誠」＝誠至会
「立」＝立憲民主党 「共」＝日本共産党

議案番号	件名	議決結果	高 科 雄 一 郎	佐 瀬 和 隆	桑 田 豪	滝 田 修	上 田 光 子	西 原 晴 美	鳥 海 翔 平	村 上 大 蔵	保 科 満 明 勇	布 施 満 明	中 村 美 恵	宮 沢 敬 人	伊 藤 博 幸	坂 本 賀 一	清 宮 利 男	前 田 京 子	石 田 明 夫	塚 瀬 一 夫	石 崎 公 一	宮 山 博	賛 成
1	専決処分した事件の承認について 市税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	18
2	専決処分した事件の承認について 東金市都市計画税条例の一部を 改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	18
3	専決処分した事件の承認について 東金市国民健康保険税条例の一 部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠	17
4	固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	18

審 議 結 果

6 月

定例会

条例改正や一般会計補正予算など 24 議案を可決・同意

令和 8 年第 2 回東金市議会定例会は、6 月 2 日から 6 月 18 日までの 17 日間の会期で開かれました。

本定例会では、議案 24 件と発議案 2 件が可決・同意されました。また、上程された請願 2 件は採択、陳情 1 件は不採択となりました。

一般質問では、代表質問を 3 会派 3 名、関連質問を 6 名、個人質問を 6 名が行い、市政全般についての議論が行われました。

6 月定例会の日程

月 日	内 容
6 月 2 日 (火)	会期の決定、議案の上程
4 日 (木)	一般質問
5 日 (金)	一般質問
8 日 (月)	一般質問
9 日 (火)	議案質疑、関係常任委員会付託
11 日 (木)	総務常任委員会
12 日 (金)	文教厚生常任委員会
18 日 (木)	各常任委員会報告、質疑・討論・採決 追加議案・発議案の上程、質疑・討論・採決

主な議案等の概要（抜粋）

第 4 号議案 財産の取得について

市内小中学校の ICT 教育をより一層推進するために指導者用タブレット端末を取得しようとするものです。

小学校で 166 台、中学校で 101 台の合計 267 台を購入する予定です。



購入予定のタブレット端末

第 7 号議案 令和 8 年度東金市一般会計補正予算（第 2 号）について

● 物価高騰により学校給食センター準備事業に関する経費を増額補正

学校給食センター建設に係る予算は、令和 8 年第 1 回（3 月）定例会で可決されましたが、近年の物価高騰の影響を受けて、建設工事費の総額を約 26 億 4,200 万円から約 32 億 7,900 万円とする継続費の補正を行いました。



学校給食センター（※イメージ図）

● 議会を傍聴してみよう

市議会では本会議がどのように行われているかを市民の皆様が直接見たり、聞くことができるよう傍聴席を設けています。

本会議当日、市役所 3 階の議会事務局前で傍聴受付を行っております。受付で住所・氏名をご記入いただき、傍聴券をお受け取りください。どなたでも傍聴が可能です。

● 市役所 1 階ロビーでも本会議中継をご覧いただけます

本会議中継は市役所 1 階ロビーに設置されているテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても東金市ホームページよりご覧いただけます。

常任委員会 主な審査の概要

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

総務常任委員会

総務常任委員会は6月11日に開催されました。委員会では議案2件が審査され、全て原案どおり可決すべきものと決定されました。

第1号議案 東金市公告式条例及び東金市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について

問 市役所へ来庁し掲示場を確認することができない方やインターネット環境のない方への対応はどのように考えているか。

答 市民の生活に直結するような情報は、これまでと同様に広報誌により情報発信を行っていく。

問 ホームページへの掲示に切り替えることにより、どのような効率化が図られるか。

答 ペーパーレス化が図られる。また、市内コミュニティセンターへの掲示に係る人件費、ガソリン代などの経費についても節減することができる。

第5号議案 令和8年度東金市一般会計補正予算（第1号）について

問 母子保健型利用者支援事業において、こども家庭センター開設に当たり、授乳室等を整備することだが、具体的な内容は。

答 設置型のブースを購入し授乳室として活用を予定している。

問 指定ごみ袋製作配送管理業務委託料の増額の要因は。

答 ごみ袋製作者から、国際情勢により、ごみ袋の原材料価格が高騰しているため、委託料に高騰分の転嫁の依頼があり増額補正しようとするものである。

問 電子黒板について、リースではなく購入を選択した理由は。また、今後のスケジュールは。

答 補助金や起債が活用可能なことから購入に至った。今後のスケジュールについては、本補正予算が認められたら、7月に入札資格審査会、8月に入札実施、9月定例会で契約締結の議案を提出し、可決後、電子黒板の納入及びシステムの設定を各学校の冬季休業期間に行う予定である。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は6月12日に開催されました。委員会では議案3件、請願2件、陳情1件が審査され、議案3件は原案どおり可決、請願2件は採択、陳情1件は不採択とすべきものと決定されました。

第2号議案 東金市福祉作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回の定員見直しにより、現在の利用者や今後の利用希望者に対し影響は生じないか。

答 障害福祉サービスを現在利用している方は、環境変化への対応が困難な方が多いことから、その方たちの利用継続を前提としている。また、千葉県立東金特別支援学校に赴き、事業者を紹介するなど、新たな利用者の確保の取組も行っている。

第3号議案 マザーズホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 放課後等デイサービスの事業所数はどれくらいあるか。

答 市内に18事業所、山武郡内に20事業所ある。

第4号議案 財産の取得について

問 指導者用タブレット端末導入による使用効果及び検証はどのように検討しているか。

答 使用頻度や使用方法の困りごとなどについてアンケート等により効果の検証をしたいと考えている。

陳情第6号 公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情

意見 陳情事項にある教職員の指導内容、使用教材等を確認することは、行政の教育現場への介入になること、平和学習が政治的活動である根拠も示されていないこと等から、本陳情は採択すべきではない。

建設経済常任委員会

今定例会では、建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでした。

6月定例会 議案等表決結果一覧

※賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠

※議長（坂本賀一議員）は議案等の表決に加わりません。

※会派名の略称は次のとおり。

「蒼」＝蒼政会 「志」＝志政会 「公」＝公明党 「み」＝新生みらい 「誠」＝誠至会

「立」＝立憲民主党 「共」＝日本共産党

議案番号	件名	議決結果	蒼	志	蒼	公	公	立	み	蒼	誠	公	志	志	志	蒼	み	共	蒼	志	み	蒼	賛成
			高科雄一郎	佐瀬和隆	桑田豪	滝田修	上田光子	西原晴美	鳥海翔平	村上大蔵	保科勇	布施満明	中村美恵	宮沢敬人	伊藤博幸	坂本賀一	清宮利男	前田京子	石田明夫	塚瀬一夫	石崎公一	宮山博	
議案	1 東金市公告式条例及び東金市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	欠	○	○	欠	16
	2 東金市福祉作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	欠	○	○	欠	16
	3 東金市簡易マザーズホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	欠	○	○	欠	16
	4 財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	17
	5 令和8年度東金市一般会計補正予算（第1号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	欠	○	○	欠	16
	6 東金市ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	17
	7 令和8年度東金市一般会計補正予算（第2号）について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	欠	○	○	欠	14
	8 令和8年度東金市ガス事業会計補正予算（第1号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	17
	9 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	10 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	11 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	12 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	13 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	14 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	15 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	16 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	17 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	18 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	19 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	20 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	21 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	22 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	23 農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
	24 人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	16
請願	1 「国における2027年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	17
	2 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	17
陳情	1 公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	欠	×	×	欠	1
発議案	1 国における令和9年度教育予算拡充に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	17
	2 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	欠	○	○	欠	17

委員会の構成 (令和8年5月15日現在)

総務常任委員会

【所 管】

企画政策部、総務部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、他の常任委員会の所掌に属しない事項

委員長 布施 満明
副委員長 宮沢 敬人
委員 佐瀬 和隆 西原 晴美
坂本 賀一 清宮 利男
石田 明

文教厚生常任委員会

【所 管】

市民福祉部、教育委員会の所掌に属する事項

委員長 塚瀬 一夫
副委員長 村上 大蔵
委員 高科雄一郎 上田 光子
中村 美恵 前田 京子
石崎 公一

建設経済常任委員会

【所 管】

経済環境部、都市建設部、農業委員会の所掌に属する事項

委員長 宮山 博
副委員長 伊藤 博幸
委員 桑田 豪 滝田 修
鳥海 翔平 保科 勇

議会運営委員会

【所 管】

議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項

委員長 清宮 利男
副委員長 石田 明
委員 村上 大蔵 布施 満明
宮沢 敬人 塚瀬 一夫

会派の構成 (令和8年5月15日現在)

蒼政会 (6名)

代表: 村上 大蔵
構成員: 高科雄一郎 桑田 豪 村上 大蔵
坂本 賀一 石田 明 宮山 博

志政会 (5名)

代表: 宮沢 敬人
構成員: 佐瀬 和隆 中村 美恵 宮沢 敬人
伊藤 博幸 塚瀬 一夫

公明党 (3名)

代表: 布施 満明
構成員: 滝田 修 上田 光子 布施 満明

新生みらい (3名)

代表: 清宮 利男
構成員: 鳥海 翔平 清宮 利男 石崎 公一

誠至会 (1名)

構成員: 保科 勇

立憲民主党 (1名)

構成員: 西原 晴美

日本共産党 (1名)

構成員: 前田 京子

議会選出各種委員及び一部事務組合・広域連合議会議員 (令和8年5月15日現在)

山武都市広域行政組合議会議員	坂本 賀一	東金市国民健康保険事業の運営に関する協議会委員	鳥海 翔平 村上 大蔵 前田 京子
山武都市広域水道企業団議会議員	宮山 博	東金市ガス事業運営委員会委員	高科雄一郎 佐瀬 和隆 桑田 豪 滝田 修 上田 光子 西原 晴美 鳥海 翔平 保科 勇 伊藤 博幸 宮山 博
東金市外三市町清掃組合議会議員	清宮 利男 石田 明 塚瀬 一夫		
千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員	坂本 賀一		
東金市監査委員	石崎 公一	山武都市広域水道企業団水道事業運営委員会委員	布施 満明
東金市社会教育委員	村上 大蔵	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会委員	中村 美恵

市政に関する 一般質問

6月定例会では15人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁を抜粋し、要約したものを紹介します。
※申し合わせにより議長は質問を行いません。副議長・
議会運営委員長は質問を控えることとなっています。
※QRコードから、一般質問の動画をご覧ください。

代表質問



公明党
布施 満明 議員

東金駅周辺の整備について

問 東金駅東口改札が開設され、朝夕の時間帯を中心に送迎車両等が渋滞をしており、バスやタクシーの運行に影響を及ぼす他、利用者の安全確保の観点からも解消すべき課題であるため、送迎車両専用の乗降スペースを設けるなどの環境改善が必要だと考える。また、点字ブロックは、市役所やサンピア東金ショッピングセンターなどへ向かう歩道に関しては未整備となっているが、JR東金駅からこれらの施設等までの点字ブロックの設置について、どのように考えているのか。

答 東金駅東口ロータリーの環境改善については、短期的な考え方として、バスやタクシーの運行、利用者への安全対策等を個々に生じた案件の改

善に対応することとしており、中長期的な取組として、東金市役所周辺公共施設等最適化方針を踏まえた取組の進捗や公共交通の再編、送迎車両を含めた利用形態等を踏まえて検討する必要があると考えている。また、東口改札から市役所や商業施設等への点字ブロックの設置については、利用者の安全性及び利便性の向上のために、歩道幅員や道路構造、沿道の利用状況などを踏まえつつ、設置に向けて検討してまいりたいと考えている。

その他の質問

- ◆SNSの教育について
- ◆学校における不審者対策について
- ◆求名駅・福俵駅の整備について
- ◆オリーブ搾油機の本格稼働と運営体制について
- ◆オリーブ産地化計画の今後の展開について

関連質問



公明党
滝田 修 議員

電子黒板の活用について

問 市内全ての小中学校の普通教室へ電子黒板が123台設置される方向となり、現場の熱意を伝える迅速な決断に感謝する。全教室への常設により、日常的な活用が可能となり、学びの深化や教職員の働き方改革への貢献が大いに期待される。そこで、予算成立後の具体的な設置スケジュールと今後の授業での活用方針を伺う。また、一斉稼働に伴う通信負荷への対策として、校内ネットワークの環境調査結果と、根本解決に向けたアクセスポイントの教室内への移設など、今後の具体的な見通しを併せて伺う。

答 補正予算が認められれば、入札等を経て冬季休業期間中に電子黒板の納入と設定を行う想定である。活用に関しては、視覚的な授業や意見共有の活性化、学習内容の理解促進として役立

てたい。また、教材提示の効率化や理解度向上にもつながることから教職員の働き方改革の一助になると考えている。通信環境について、まずは調査で判明した電波干渉への設定変更を進めている。

今後は今年度更新された新型タブレットとの接続状況を注視しつつ、工事費等のコスト面を考慮し、将来的な通信機器の更新時期に併せてアクセスポイントの設置場所についても検討していく。

その他の質問

- ◆冷水機の導入について

関連質問



公明党
上田 光子 議員

RSウイルスワクチンの接種助成について

問 RSウイルスワクチンの定期接種について、希望する方が確実に接種できるように対象の妊婦さんへの周知の方法、接種費用、対象者数、接種済数について伺う。

里帰り出産や、かかりつけの産科が県外にある場合等に、市外や県外で接種を受けることができるかどうか。出生後の乳幼児に接種する抗体製剤もあるが定期接種化への推進の状況は。また、重症化しやすい高齢者に係る予防接種の定期接種化への状況についても伺う。

答 3月17日以降に妊娠届を提出の方は母子健康手帳と一緒に、すでに妊娠届を提出済の方には個別で通知している。市民の費用負担はない。また、4月末時点の対象者について、予診票を

渡した人数は154人、接種された方は15人、県内多くの医療機関と契約しており個人負担なく接種できる。

県外などの接種では償還払いによる対応をしている。乳幼児に対する抗体製剤の接種、高齢者の定期接種化についても厚生労働省の厚生科学審議会において検討が進められているので動向を注視していきたいと考える。

その他の質問

- ◆学校給食における食物アレルギー対応について
- ◆学校内での居場所づくりについて

代表質問



新生みらい
鳥海 翔平 議員

バス停のステーション化について

問 東金駅東口改札の供用開始は、本市の公共交通を見直す大きな契機であると考えます。今後、公共交通の利用促進を図るためには、地域公共交通計画に位置付けられている交通結節点整備が重要である。本市のような車社会においては、自転車や自家用車、送迎車両からバスへ乗り継ぐことができる駐輪場や駐車場を備えたバスステーション化や、民間施設との連携による賑わい創出について、市としてどのように考えているのか。また、こうした考え方について、今後地域公共交通会議においてどのように議論していくのか伺う。

答 交通結節点の整備については、東金駅周辺地域や市役所周辺地域の公共施設最適化と連動し

ながら取り組んでいく。ステーション型のバス停については、用地確保や費用対効果などの課題はあるものの、駅周辺における乗継機能や利便性向上に有効であると認識している。

また、民間施設と連携した「サイクル・アンド・バスライド」などの取り組みについても、地域公共交通計画策定業務の中で実現可能性を調査する。今後は利用者目線での利便性向上を重視し、地域公共交通会議で議論を重ねながら交通結節点整備を進める。

その他の質問

- ◆東金駅東口供用開始後の評価と市民の声について
- ◆部活動の地域展開における大会の在り方と公平性について

関連質問



新生みらい
石崎 公一 議員

東千葉メディカルセンターの運営について

問

令和7年度までの第4期中期計画は、前市長の時に設立団体が中期目標を定め、前理事長の時に法人において作成されたものだが、計画は全く達成されずに依然厳しい経営状況が続いている。

この責任は誰にあるのか。民間であれば、組織のトップ交代や管理職の報酬減額などが行われてもおかしくないと思うが、市はこの状況をどう考えているのか。

また、第5期中期計画が作成されたが、これまでの計画のように実績が伴わないものではただの夢物語であり、それでは計画を作成する意味もないと思うが、目標の実現可能性について市の見解を伺う。

答

法人の第4期中期計画期間開始と同時に、現理事長が法人理事長に就任以降、医療サービスの向上と一層の経営改善に向けた不断の取組を法人において着実に実施しているものと考えている。

また、本市としても法人と一体となり、第5期中期計画の実現のため、同じ目標を掲げて伴走していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆市内循環バス路線の見直しについて
- ◆東千葉メディカルセンターにおける利用しやすい病院づくりについて
- ◆子育て支援の方向性について

代表質問



蒼政会
桑田 豪 議員

夢の教室について

問

青少年相談員連絡協議会の事業である「夢の教室」の具体的な内容は。また、本事業の他市町村における実施状況と、それを踏まえた本市における事業規模や評価、課題と今後の展望について伺う。

答

「夢の教室」は、日本サッカー協会の社会貢献活動として、オリンピック出場経験のあるスポーツ選手やOBらを「夢先生」として学校に招き、夢を持つ大切さや仲間と協力することの大切さをゲームやトークを通じて子どもたちに伝える事業である。

本市と同様に希望する学校において授業として実施している団体は、木更津市、我孫子市、東庄町である。本市において、令和6年度は福

岡小、鵜嶺小、豊成小の3校、令和7年度は城西小、豊成小、丘山小、日吉台小の4校で実施した。児童・学校の評価は高く、青少年の健全育成において有益な事業と捉えているが、教育課程等との調整により実施できなかった学校もあったことから、市内小学校の公平性が今後の課題と認識している。有益で児童も希望する事業でもあることから、学校との調整や公平性の観点をクリアし、児童が1人でも多く経験できるよう実施主体と協力しながら事業を進めていきたいと考えている。

その他の質問

- ◆東金駅東口待合所について
- ◆ふるさと納税の現状と今後について ◆防災井戸について
- ◆道路整備の進捗状況と今後の方向性について
- ◆学童クラブの公設民営について
- ◆校内ネットワークについて ◆冷水機等の設置について

関連質問



蒼政会
高科 雄一郎 議員

乳幼児期における支援体制について

問 近隣市で実施されている産婦健診や妊婦歯科健診が本市では未実施であり、早期実施に向けた検討を加速し、山武郡市の中核都市として、「子育てで選ばれるまち東金」を目指すべきと考える。少子化が進む中、子ども医療費助成制度の充実度を県内他市と比較してどう評価しているか伺う。また、マタニティサロンの実施状況や開催回数、出産後の支援、乳児健診、離乳食教室の現状と課題、妊婦歯科健診・産婦健診の導入に対する考えを伺う。

答 子ども医療費助成制度は、高校生年代までを対象として通院・入院・調剤への助成を実施しているが、受診回数や所得状況を条件として自己負担を無料としており、他市と比較しても遜

色ないものと評価している。マタニティサロンについては、年間4コース開催しており、現状は必要な妊婦等に適切に参加いただいているものと考えている。また、出産後の支援として、出生児1人につき5万円を支給する子育てスタート支援事業補助金のほか、産後ケア事業や乳児家庭全戸訪問事業を実施している。

乳児健診については、2回実施しているが、1か月児健診の助成については実施していないので、調査・研究していきたい。離乳食教室については、すすく育児相談での個別相談や4か月相談での離乳食の講話や個別相談という形態で、月に2回実施している。妊婦歯科健診及び産婦健診については、実施に向けて検討していきたいと考えている。

その他の質問

◆企業誘致推進の取組について ◆空き店舗対策について

関連質問



蒼政会
村上 大蔵 議員

こども家庭センター設置について

問 子育てに困難を抱える世帯が、これまで以上に顕在化してきている状況等を踏まえ、子育て世帯に対する包括的な支援のための体制強化を目的に、児童福祉法が改正されたところである。

本市においても子育て支援体制の強化の一環として、こども家庭センターを令和9年4月に設置することとなったが、その経緯と機能的に運営していく上でのポイントについて伺う。

答 児童福祉法の改正により「母子保健」と「児童福祉」の両機能が一体的に相談支援を行う機関として、こども家庭センターを設置することとなった。

現在別々の場所で業務を行っている健康増進課の母子保健部門と子育て支援課所管の児童福

祉部門を東金市保健福祉センター（ふれあいセンター）に集約し、妊娠期から子育て期までの様々な相談に対応する。

また、新たな専門職として統括支援員を配置することにより、これまで以上に相談者の利便性の向上及びきめ細かな対応につなげることを目的とするものである。

健康増進課と子育て支援課の両部門が緊密に連携することにより、支援を求める方々への早期の対応が可能となることで、問題の拡大を防ぎ、早期の解決へと導くことが期待できるものと考えている。

関連質問



蒼政会
石田 明 議員

ごみ袋製作費用の削減について

問

東金市外三市町環境クリーンセンターの発火事故により外部委託した影響額は大きくはなかったとのことだった。しかしながら、ごみ処理費用は今後も様々な工夫をして節減に努めていただくことが大事である。

指定ごみ袋は、各市町が個々に契約しているが、これらをまとめて発注することで経費を減らすことができると考えている。

指定ごみ袋の一括購入について、検討する考えはないか伺う。

答

ご提案いただいた各市町分のごみ袋の一括発注については、スケールメリットを活かすことで製作費用の削減に繋がる可能性があるものと考えている。

一方で、各市町により異なる仕様の統一（袋の大きさ、材質など）や、統一されたごみ袋がどの市町のごみ処理に利用されたかを正確に把握し、各市町の手数料収入として分配する手法など、今後解決していかなければならない課題もあるものと認識している。

このようなことから、まずは東金市外三市町清掃組合、関係市町と提案内容を共有し、今後の検討課題としたいと考えている。



▲指定ごみ袋（写真は可燃ごみ用）

個人質問



志政会
塚瀬 一夫 議員

基盤整備事業の取組状況について

問

農用地の集積に係る取組については、昨年度策定の後期基本計画においても、前期基本計画から引き続き、重点戦略事業に位置付けられており、市として推進を図っていくものとされている。

市の総合計画における重点戦略事業である農用地利用集積事業について、基盤整備事業に係る現状の取組状況を伺う。

る両総土地改良区福岡南支線と市内松之郷地先における十文字川土地改良区が挙げられる。

このうち、両総土地改良区福岡南支線に係る取組については、事業実施に向けた地権者からの仮同意の取得を経て、各種事前調査の実施に向けた手続等が進められている。また、十文字川土地改良区に係る取組については、事業主体となる地域における事業実施への理解及び機運の醸成に向け、地権者や県とともに協議等を重ねていく段階にあるところである。

答

現総合計画において重点戦略事業として位置付けている農用地利用集積事業に係る基盤整備事業について、現在、事業実施に向けた具体的な協議・検討、また、調整等が進められている取組としては、市内福俵及び上谷地先から隣接する大網白里市清名幸谷及び上谷新田にまたが

その他の質問

- ◆基盤整備事業の今後の展開について
- ◆新規就農者の確保に係る取組状況と支援策について
- ◆新ごみ処理施設建設事業の進捗状況と現有施設の今後について
- ◆不法投棄の現状と対策について

個人質問



誠至会
保科 勇 議員

空家対策の取組について

問 空家が放置されることで、倒壊の危険性や景観・衛生環境の悪化、犯罪リスクを高めるなど、社会問題にもなっている。

東金市は、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき空家等対策計画を策定し、適切な管理が行われていない空家等から地域住民の生活環境の保全を図り、合わせて空家等の活用を促進させる空家等対策を実施している。

令和7年度に実施した空家等実態調査の内容と空家等候補の建物数について、また、空家を管理する上で所有者が、どのような事に困っているのか伺う。

答 空家等実態調査は、委託により実施し、調査区域を市内全域として、水道の閉栓状況や住民

基本台帳、固定資産課税台帳、空家台帳などをもとに、机上調査により対象を抽出し、それらについて公道からの目視により使用状況を確認する現地調査を実施するとともに、建物所有者へのアンケート調査も行っている。今回の空き家等実態調査による空家等候補の建物は、約950件であった。建物所有者へ行ったアンケートの結果では、遠方に居住していることや、高齢者であることから、維持管理が難しいとの回答を一定数いただいている。

その他の質問

- ◆空家等対策措置法の改正による対策の強化と空家バンクについて
- ◆污水处理施設の現状と浄化槽補助制度の取組について
- ◆災害等に強い下水処理システムの構築について
- ◆市の防災対策及び地域防災計画について
- ◆能登半島地震の教訓を踏まえた市の取組について

個人質問



志政会
佐瀬 和隆 議員

地域の担い手不足について

問 昨年度も地域の各種団体のあり方や役員、役職の見直し、合理化について質問したが、少子高齢化、人口減少の影響は確実に地域に表れており、役員の引き受け手がおらず、区長を出せないと悲鳴を上げている地区もある。担い手不足は地区の衰退のみならず、市の衰退にもつながっていく。活動目的が類似する団体の合理化というのが団体の集約などの場合は、責任の重さが重くなると捉えられかねない。

少子高齢化により、担い手が不足しているからこそ、まず枠組みの見直しが急務であると考えますが、今後どのように考え・対応していくのか、市長の考えを伺う。

答 日本の地域行政は福祉国家として地域共生社会の構築を目指して、自助、共助、公助が融合

する形へと歴史的に変遷してきた。このような背景を踏まえ、歴史に即した現状を捉えながら、未来を見据えて課題に取り組む必要があると考えている。課題解決に向けては、相互に情報共有を行いながら、より良い方法について調整を進めていく段階にある。地域活動が持続可能となる新たな枠組みづくりについて、各種の取組を基盤とし、地域の方々と円滑なコミュニケーションを図りつつ熟考していきたい。

その他の質問

- ◆市役所業務における窓口受付時間の短縮及び女性職員の管理職登用について
- ◆災害に強いまちづくりについて
- ◆求名駅のスロープ及び東金駅東口について
- ◆公共施設・学校施設の最適化について
- ◆産官学の取組、考えについて
- ◆小中学校の適正配置及び小中一貫校について
- ◆教職員の働き方改革について
- ◆市によるバス保有について
- ◆学校給食について
- ◆生活保護事務に関する女性職員の配置について
- ◆東千葉メディカルセンターへの財政支援、第5期中期計画及び経営再建に向けた取組について

個人質問



立憲民主党
西原 晴美 議員

将来の健康を支える学校給食の充実を

問

中学生の保護者から給食の量が不足しているとの声がある。成長期の栄養環境は一生の健康を左右するため、物価高騰下でも質・量を維持する工夫や子どもたちの健康への投資を最優先とした予算措置が必要だと考えるが、市の見解は。

答

国の定める基準に基づき、成長期にある中学生の体格や活動量を考慮し、安全で栄養バランスの取れた給食を提供している。近年の国際情勢等に伴う価格の高騰は、学校給食の運営においても大きな影響を及ぼしているが、保護者への新たな経済負担を求めることなく、国庫の交付金を活用するとともに、市独自の財政措置として食材費補助を講ずることで、これまでどお

りの給食の維持に努めているところである。

予算について、令和7年に米の価格が高騰した際は、食材購入費の不足分に対し補正予算で対応した。また、令和8年4月から、幼稚園、小学校、中学校において安定的な給食の供給ができるよう給食費の改定を行い予算についても見直しを行っている。

財源の確保だけでなく、成長期である小中学生に対し、給食を残さず食べることでスポーツ活動や体づくりに必要な栄養を摂取する重要性を食育で指導していく。

その他の質問

- ◆東金市第4次総合計画の充実について
- ◆子育てにおける適切な養育環境確保のための行政支援について
- ◆八鶴湖の平常時の保全活動及び緊急時対応について
- ◆オリーブについて

個人質問



志政会
宮沢 敬人 議員

スクラップヤードの現状について

問

金属スクラップヤードの設置や施設の維持管理、近隣住民への住民説明会の開催については、千葉県条例により県と市が連携を取りながら運用すると理解しているが、市の役割は。また、金属スクラップヤードは今後増えていく可能性もあるが、これに対応するために市独自の条例を制定する考えはないのか。

答

一部のスクラップヤードにおいて騒音、振動、異臭等の生活環境保全上の支障が報告されていることから、現在開かれている第221回国会において「再生又は保管を行う事業に関し許可制を導入」、「対象物品に応じた再生、保管の方法の基準を設定」、「基準違反には改善命令、措置命令、罰則の適用」等を盛り込んだ廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の一部を改正する法律

案が審議されている。市としては、この法改正の状況を注視していくとともに、県条例による規制及び指導を県との連携を継続しながら、市独自のパトロールや立ち入り検査を実施していきたい。

また、市独自の条例の制定については、県の条例、千葉市の条例等を含めて、この改正内容・規制の基準等を踏まえた上で必要性について判断していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆ごみ出し等のルールに関する外国人への対応について
- ◆農業振興に対する市長の公約実現に向けた取組と考え及び今後の展望について
- ◆道の駅みのりの郷東金の再整備の取組状況と今後の展開について
- ◆有害鳥獣対策の現状と今後の取組について
- ◆健康寿命延伸について



日本共産党
前田 京子 議員

恒久的な中学校給食の無償化を

問 千葉県内における小中学校とも給食費が無償の自治体は、令和8年9月開始予定も含めると29自治体である。中学校の給食費は、1学期だけで2万円を超えることから、大きな負担となる。憲法26条では義務教育は無償とされており、学校給食は教育の一環である。給食費を無償にした場合、一般会計の1%にも満たない予算で実現が可能である。子育て世帯の負担軽減と子育て支援の観点から恒久的な中学校給食の無償化について市長の見解を伺う。

答 子どもたちの健やかな成長を支える環境づくりこそが本市の最も重要な課題である。すでに実施している小学校給食費の無償化に続き、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を

最大限に活用し、期間限定ではあるが、令和8年9月から年度末までの7か月間、新たに無償化を実施することとした。来年度以降も本施策を継続するには、毎年約9,000万円の一般財源を恒久的に確保する必要があり、本市の財政運営や他の行政サービスのバランスを慎重に見極め、子育て世代の暮らしを支える一助となるよう検討を進めていく。

その他の質問

- ◆「東金市非核平和都市宣言」について
- ◆学校体育館の空調設置について
- ◆地域公共交通について
- ◆東千葉メディカルセンターの経営再建について
- ◆現在予定している公共事業について
- ◆市役所周辺の再整備について
- ◆企業誘致と産業用地の整備事業について

山武郡市議会議長会視察研修会

常総市アグリサイエンスバレー事業を視察しました

山武郡市議会議長会視察研修として、7月9日に坂本議長、中村副議長が茨城県常総市で進められている「アグリサイエンスバレー事業」を視察しました。この事業は、農業を中心に、生産・加工・流通・販売を一体的に生み出す全国的にも注目されている取組です。

「アグリサイエンスバレー」とは、常総市が民間企業や地元地権者と連携し、「食・農・健康」をテーマに進めているまちづくりプロジェクトです。圏央道常総IC周辺の農地と都市機能を一体的に整備し、農業の振興と地域経済の活性化を同時に実現することを目指しています。

令和5年には、事業の中心となる「アグリサイエンスバレー常総」が開業し、県内外から多くの来訪者が訪れています。



▲アグリサイエンスバレー常総（道の駅常総）



▲視察の様子

● 会議録を見てみよう！

図書館や市役所2階の情報公開コーナーで会議録を閲覧することができます。
また、東金市ホームページからも会議録検索システムを使って会議録を見ることができます。
会議録検索システムのHPアドレス↓
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/togane/SpTop.html>

会議録検索用
QRコード



常任委員会行政視察報告

常任委員会は、市の課題や施策等について先進都市を調査・研究し、市政発展のため、行政視察を実施しています。今年度実施した行政視察の一部をご紹介します。

総務常任委員会

6月30日 福島県須賀川市

防災アシストアプリ「S.A.F.E.」について

総務常任委員会では、地域防災力の向上を目的として先進自治体の取組を学ぶため、福島県須賀川市が導入している防災アシストアプリ「S.A.F.E.」の運用状況を視察しました。

本アプリは、消防団員が東日本大震災の経験を基に開発したアプリで、火災発生時の一斉通知、団員の出動可否の共有、消防水利の地図表示など、初動対応を支える多様な機能を備えています。特に出動状況を把握できる仕組みは、限られた人員で活動する消防団にとって大きな効果を発揮しま

す。

アプリの活用により、情報伝達の迅速化や事務作業の効率化が進み、地域全体の防災力向上に寄与していることが確認できました。本市においても、消防団活動の負担軽減や災害対応力の強化に向け、今回の視察で得た先進的な取組を参考にしていきます。



▲アプリについて説明を受けている様子

文教厚生常任委員会

6月30日 山形県米沢市

介護予防・フレイル予防の取組について

文教厚生常任委員会では、高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らし続けられる仕組みづくりを進めるため、山形県米沢市における介護予防・フレイル予防の取組を視察しました。米沢市では、「運動」「栄養」「社会参加」を柱とした総合的な予防施策が展開されています。

市が実施する各種介護予防教室では、筋力低下を防ぐ「体はつらつ教室」、認知症予防を目的とした「脳はつらつ教室」、水中運動を取り入れた「水中足腰しっかり教室」など、多様なプログラムが用意されており、参加者の継続率も高いとのこと。

また、自宅で取り組むことができるフレイル予防体操の「米沢はっぴいおうちDe!体操」など、外出が難しい高齢者への支援も充実していました。

米沢市では、行政と地域が連携し、多面的なアプローチで高齢者の健康を支えていることを実感しました。本市においても、介護予防施策のさらなる充実を進めていきます。



▲説明の後、実際に取り組んでいる現場も見せていただきました

建設経済常任委員会

7月8日 群馬県藤岡市

道の駅「ららん藤岡」について

建設経済常任委員会では、地域のにぎわい創出や観光振興の取組を学ぶため、群馬県藤岡市の道の駅「ららん藤岡」を視察しました。本施設は、関東地方でも有数の集客力を持つ道の駅として知られ、年間を通して多くの来訪者が訪れています。

ららん藤岡は、地域農産物の直売所、飲食店街、イベント広場、観覧車を備えたファミリー向けエリアなど、多彩な施設を備え、地域製品の販売促進と観光客の滞在時間を伸ばす仕組みが整っており、地域の魅力発信拠点として高い効果を発揮しています。

今回の視察を通じて、道の駅が地域経済の活性化や市民交流の場としての大きな役割を果たしていることを再確認することができました。本市においても、地域の魅力発信や観光振興の取組に活かしていきます。



▲道の駅「ららん藤岡」での視察の様子

次回の定例会のお知らせ

- 令和8年第3回定例会は、9月2日(水)午前10時から開会される予定です。
- 請願・陳情の提出期限は、8月21日(金)午後4時30分までです。

詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181



インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に来られない方も本会議の映像をご覧いただけます。
また、後日「録画」による配信も行っています。

☆議会インターネット中継視聴方法☆

- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
- ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり

<http://www.city.togane.chiba.jp>



(議会中継HP
QRコード)

「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます

LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。



(登録用QR)

「とうがね市議会だより」をアプリ「マチイロ」で！

スマートフォンアプリ「マチイロ」でも閲覧が可能です。

「マチイロ」アプリとは、自治体が発行する
広報紙や行政情報をスマートフォンやタブ
レットで閲覧することができるアプリです。



マチを好きになるアプリ



(閲覧用QR)

令和8年度議会報編集委員会

〈委員長〉 中村 美恵

〈副委員長〉 鳥海 翔平

〈委員〉 佐瀬 和隆 桑田 豪

上田 光子 前田 京子

当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じて、
議会活動の情報を発信し、市民の皆様に関心を持っ
ていただけるよう紙面作りに励んでおります。
ぜひ議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せく
ださい。

とうがね市議会だより No.208

令和8年8月1日発行 東金市議会 議会報編集委員会

〒283-8511 千葉県東金市東岩崎1番地1

Tel.0475-50-1181 Fax.0475-50-1289



議会 HP
QRコード

🔍 東金市議会 🔍 検索

